

福祉委員について

- ・大津市においては昭和61年度から市社協の働きかけで誕生しました。
- ・福祉委員の活動は、学区社協・自治会・民生委員児童委員・地域ボランティアと共に、住みよい福祉のまちづくりを進めるため身近な地域の見守り、声掛け、支え合い、助け合い活動を行います。
- ・福祉委員は、民生委員のいない自治会から選出され、学区社協から委嘱しています。



民生 福祉 民生 福祉

葛川の福祉活動

現在葛川内の9つの地域には、民生委員児童委員が5名、福祉委員が5名、各地域に1人ずつ活動されています。福祉委員は民生委員がいない自治会から推薦で選出されています。

高齢者の把握、見守りをしてもらい、民生委員に連絡をしてもらいます。

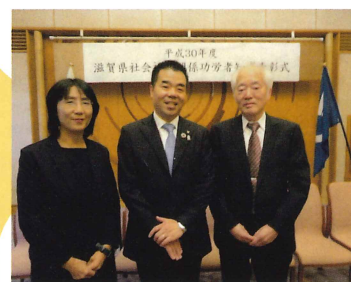
「やわらかい 団体同士の境界」

人口の多くない葛川学区では、違う団体でも同じ人が兼任することが多く、活動内容も「この団体はこれ」とかっちり分かれていないこともあります。人手が足りないという課題はもちろんありますが、

- ・団体同士の連携がとりやすい
- ・地域内でも顔見知りの方がほとんどなので、状況がしやすいなど、この学区ならではの利点にもなっています。



葛川学区 地域活動

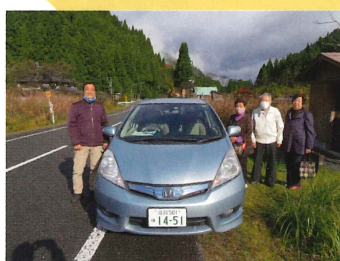


滋賀県知事表彰式



健康教室

カーシェアリング



グランドゴルフ



猪鍋会



ふれあい給食



連絡先

葛川学区社会福祉協議会 大津市葛川坊村町 237-37 (葛川コミュニティセンター内)
社会福祉法人大津市社会福祉協議会 大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 5階 TEL 526-5336



葛川学区 社協です

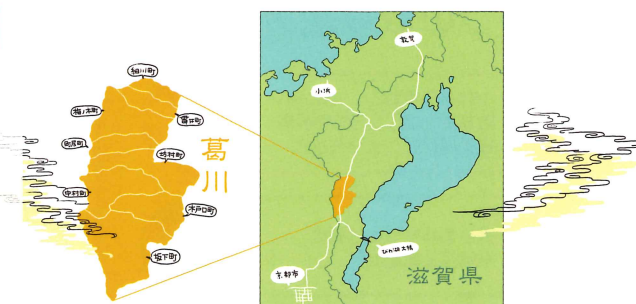
スローガン

誰もが元気で
安心して暮らせるまちづくり

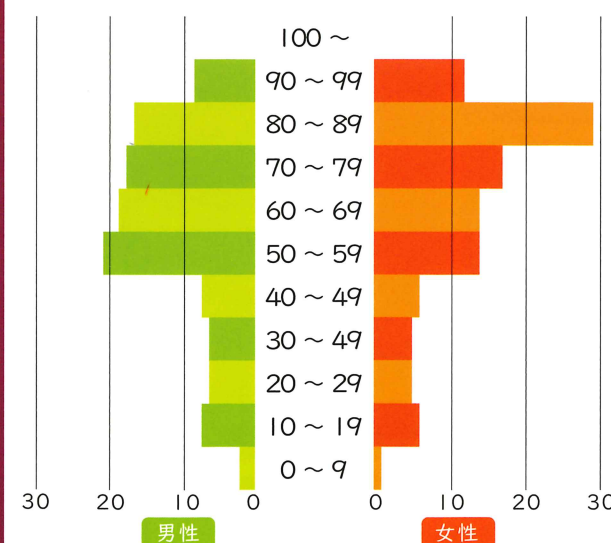
葛川学区について

大津市最北端に位置する葛川地区は、西の丹波山地、東の比良山系に囲まれた南北約14kmの細長い谷間(たにあい)の地域です。安曇川の上流域に沿っており、京都と若狭方面を結ぶ367号線(通称:鯖街道)が通っています。

昭和46年10月8日に朽木・葛川県立自然公園に指定されています。



年代別人口グラフ



民生委員児童委員

5人



世帯数

128世帯



福祉委員

5人

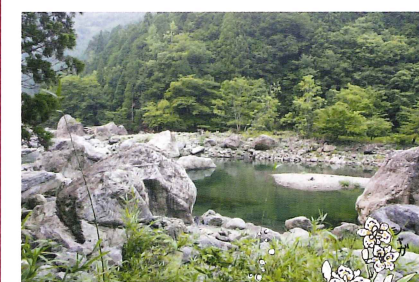


人口

218人



四季と自然



春は桜が、琵琶湖畔に比べて半月ほど遅れて開花します。

夏は山に囲まれているため日が落ちるのが早く、夕方から涼しく過ごすことができます。

秋は寺社仏閣の紅葉がとても美しく、冬は雪が多く積もります。

山では山菜採り、川では溪流釣り、またカワセミなどの野生の生き物も多く、四季おりおりの自然を楽しむことができます。



葛川学区社会福祉協議会 2022年3月発行

葛川学区社会福祉協議会 「豊かな自然に囲まれた のびやかな住環境と地域課題への取り組み」

人口の減少や高齢化が進む中、自分たちの手で元気に住民同士で支え合う必要性を感じています。日常のちょっとした困りごとを気がねなく言えて、笑顔で安心して暮らせる地域を目指し、「**できる人が、できることを、できるときにやる**」をモットーに支援活動をしています。

学区社会福祉協議会（学区社協）って？

学区社会福祉協議会（通称、学区社協）は、住民が主体となって地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組む団体です。

大津市では、小学校区ごとに 36 学区社協が自治会をはじめとする各種団体と協力し合って組織をつくり「このまちに住んでよかった」と思える福祉のまちづくりを進めています。

学区社協 6つの取り組み

- ふれあい** ふれあいサロン、ふれあい給食サービス、敬老事業、寺子屋プロジェクトなど
- 学ぶ** 福祉のまちづくり講座、地域福祉講座など
- 支える** 学区ボランティアグループやふれあいサロンの支援など
- 見守る** 見守りや声かけ活動、助け合い活動など
- 知らせる** 学区社協広報誌の発行など
- 募る** 会費・賛助会費・共同募金など

財源について

学区社会福祉協議会の主な財源は、自治会を通じてお願いしているみなさまからの「会費」や「共同募金」のほか、市社協からの事業助成金などです。

今回ご紹介している地域の実情に応じた福祉活動を推進するためには、自主財源である会費がとても大切となります。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

コミュニティカーシェアリング

葛川コミュニティカーシェアリング（葛川いきいきサークル）は「支え合う地域づくり」を目的に地域の人達で運営しています。車で移動したいけど車の運転が出来ない人をボランティアのドライバーの人たちがサポートします。予約の受付や配車などの事務は葛川まちづくり協議会で担っています。



健康教室



認知・介護予防のための体操と、健康についての相談やお話を年に二回開催しています。気軽に参加できるふれあいの場づくりも目的にしています。

教室の後は健康の会ひまわりさんが調理してくださった、野菜中心の温かいお昼ご飯をみんなでいただきます。

社会福祉協議会

葛川まちづくり協議会

民生委員
児童委員

葛川の
地域の団体
との連携

ふれあい給食
委員会

老人クラブ
寿会

あじさいの会

自治連合会

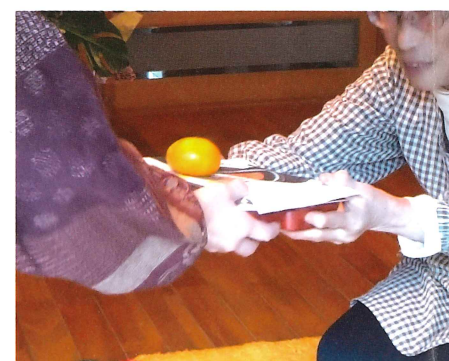
健康の会
ひまわり

ふれあい給食サービス



80 歳以上のひとり暮らしの高齢者、高齢者のみ世帯を対象にした夕食のお届けサービスです。皆さんの健康増進と見守り活動を目的に行っています。

この事業は年 4 回、民生委員、福祉委員のボランティアの方が、手作りのお弁当をお届けしています。



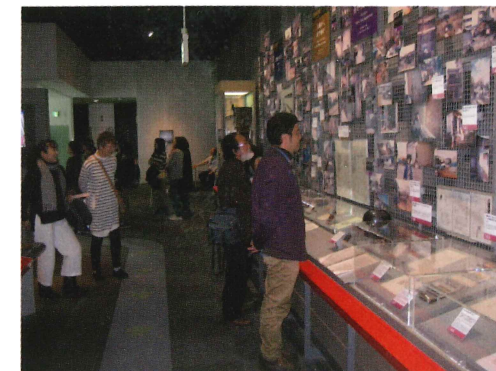
環境美化推進運動

5 月には老人クラブ寿会とあじさいの会が、6 月末～7 月の琵琶湖美化推進運動期間中には自治連合会が中心となり、葛川一円、主に国道 367 号沿いを清掃します。

各自治会ごとに町内のごみ拾いや草刈りをして、生活環境をきれいにしています。



研修会



社会福祉法人や乳児院、人権にまつわる施設などの見学や、研修会を通して支援や課題についての理解を深めます。

社会的養護にかかる子ども達の「育成」を支え、ハンディキャップを持った方たちを支援することはわたしたちの役割です。



学区戦没者慰霊法要



戦争で尊い命を亡くされた当学区内の 72 柱の御霊に対して、毎年 10 月に慰霊法要を遺族会のみなさんの参加のもと、僧侶のご協力により執り行っています。

忠魂慰霊碑は大正 11 年 3 月に建立されました。

今日の平和と繁栄は尊い犠牲の上に築かれたことを忘れず、平和の大切さを後世につないでいかねばなりません。

敬老事業



年に一度、社協から 75 歳以上の方を対象にお祝いの品をお届けしています。お家を一軒一軒訪問することで、健康状態や近況を知ることにも目的としています。クッキーやお饅頭など、食べやすく喜ばれるものを考えて選んでいます。

歳末助け合い運動

新たな年を迎える時期、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らせることを目的にさまざまな支援を行っています。

